

校長室だより第38号（令和8年1月16日）

本日（1月16日）の昼休みに、1月21日（水）に本校で行われる千葉市小学校球技大会に出場する代表選手の壮行会が行われました。その様子を詩（？）でお伝えします。

青空広がる冬の午後。

球技大会の壮行会。

待機場所のバックネット裏で鬨の声があがる。

代表選手たちだ。

3か月間の練習を経て、男子はサッカー、女子はバスケットボールの選手の座を掴んだ男女24名ずつ、合計48名が颯爽と走り出す。

座っている応援児童の周りを駆け抜け、前方に整列する。

PTAに買っていただいたオレンジが基調のユニフォームを身に着けている。

背筋がピンと伸びている。

かつこいい。

選手の名前が一人一人読み上げられる。

「はい！」と元気のいい声。

「はい！」と気合の入った声。

かつこいい。

サッカー、バスケットボールのキャプテンが思いを語る。

メモを見ることなく、胸を張って、大きな声で。

「勝利のために走り続けます。」

「仲間を信じ、仲間を応援します。」

かつこいい。

がんばれ、6年生。

仲間を信じて、自分を信じて  
優勝目指して、ボールをつなげ！

1~5年生の皆さん。このかっこいい姿を忘れないで。

それは、未来の君たちの姿だよ。